

社保シリーズ

歯周外科と治療用装置

6

社保研究部

歯周治療にあたって、治療中の咀嚼機能の回復や残存歯への咬合の負担軽減を目的に冠形態または床形態の歯周治療用装置の作製は保険で認められている。適用例を症例で解説する。

症例解説

この患者は上顎の両側が欠損で、残存歯はすべて中等度以上の歯周疾患を有している。特に上顎前歯部のポケットが深いためにF O p に至ったケースである。

このように、重度でかつ長期にわたる歯周治療に際して歯周治療用装置を作製した場合、次の二つの条件をともに満たせば保険適用となる。①歯周基本治療が終了し、歯周精密検査を実施していること②精密検査の結果、歯肉切除術、歯肉剥離搔爬手術、歯周組織再生誘導手術のいずれかが必要であると判断された場合――である。同じ歯周外科手術でもソウハ術やE N A P では算定ができない。

冠形態のものは1 歯につき50点を算定する。ブリッジ形態のものはポンティック部も1 歯として数える。床義歯形態のものは欠損歯数や状態にかかわらず750点を算定する。

いずれの装置も印象採得、咬合採得、装着料、装着材料料、調整料（義歯管理料）、修理は別に算定できない。

ただし、床義歯形態の装置の場合は、人工歯、クラスプ、バーなどは算定できる。また、歯周治療用装置なので、同一部位に新製義歯が装着されてから半年以内しか経過していなくても作製の制限はない。

さて、F O p は4 月から1 歯単位で600点を算定する扱いに戻った。使用したサージカルパックの費用は手術の所定点数に含まれ別途算定できない。パックを除去した際に創面や粘膜面の状態から再パックが必要な場合は、再包帯の費用が特定薬剤料として別途算定できる。また、脱落により再度包帯する場合にも同様の扱いとなる。

サージカルパックN は3 分の1 顎につき16点が算定できる。

- 〈レセプト記載〉
- ・処置手術のその他欄
「3＋3 F O p 600×6」
「歯周治療用装置 750×1」
 - ・処置・手術の特定薬剤欄
「サージカルパックN 16×1」
 - ・摘要欄
「義歯新製 27日」

をそれぞれ記載する。なお、歯周治療用装置に使用した人工歯、バー、クラスプは歯冠修復及び欠損補綴の所定欄に記載する。

装置の印象採得、咬合採得、装着料、調整料、修理は算定ができない。

装置に必要な人工歯、クラスプ、バーなどは算定できる。

基本診療料に含まれる簡単な処置・手術の際の再包帯は特定薬剤料として算定できる。

部 位	傷 病 名	診療開始日
<u>3＋3</u>	P急発	20年10月15日
<u>3＋3</u> <u>7＋7</u>	P ₂	20年10月15日
<u>7－4</u> <u>4－7</u>	MT	20年10月15日
〔主訴〕歯茎が腫れた。上顎前歯部が動く。		
〔所見〕 <u>3＋3</u> 骨吸収著明、上顎臼歯部PDは咬合接触せず		

月 日	部 位	療 法 ・ 処 置	点 数
12／1		再診（前月までに歯周基本治療を終了）	40
	<u>3＋3</u> <u>7＋7</u>	P 精検＜検査結果略＞プローピング時の出血なし	400
		歯管	110
		<u>3＋3</u> 部FOp実施、手術に際し治療用義歯作製	／
	<u>3＋3</u> <u>7＋7</u>	歯清	60
	<u>7－4</u> <u>4－7</u>	歯周治療用装置imp（寒天＋アルジネート）	／
		歯周治療用装置BT	／
12／3		再診	40
	<u>7－4</u> <u>4－7</u>	歯周治療用装置	／
		人工歯（レジン臼歯両側）	27
		<u>3</u> <u>3</u> 不特線鉤レスト付（150×2）	300
		12％金パラ鑄造バー	840
12／4		再診	40
	<u>7－4</u> <u>4－7</u>	歯周治療用装置咬合調整	／
12／6		再診	40
	<u>3＋3</u>	浸麻OA＋キシロカインCt1.8ml	／
		FOp（縫合5糸）（600×6）	3600
		サージカルパックN1/3顎3 g	／
		処方箋	68
		㊦メイアクトMS錠300mg分3×3日	／
		㊦カロナール錠200mg 1 T×4回	／
12／13		再診	40
		パック除去 SP（アクリノール）	／
		上皮創面の被覆不十分にて経過不良	／
		パック再包帯（サージカルパックN1/3顎3 g）	16
12／17		再診	40
		パック除去、SP（JG）、抜糸、経過良好	／
		実地指	80
		手術部に配慮した清掃方法を指示	／
12／22		再診	40
		P 精検＜検査結果略＞（400×50/100）	200
		病状が安定期にあることを確認	／
	<u>7－4</u> <u>4－7</u>	補診（写真用い <u>7－4</u> <u>4－7</u> PD作製の計画示す）	100
		<u>3＋3</u> レスト座形成（9歯以下）	40
		連imp（寒天＋アルジネート）	225
		BT	55
12／27		再診	40
	<u>7－4</u> <u>4－7</u>	PDset（1床8歯レジン床）	728
		人工歯（レジン臼歯両側）	27
		12％金パラ鑄造バー	840
		<u>3＋3</u> 不特線鉤レスト付（150×2）	300
		義管A＜文書提供：カルテ添付＞	100
12月分 8日分 8,436点			